



みずもりびと 農業農村を支える水守人

田んぼに水を導き、守る人たち

私たちが食べている米を田んぼで生産するには、たくさん水が必要だ。その水を確保し、田んぼまで流す施設を管理している人たち、それが「土地改良区」だ。

現在のように田んぼに水を引く施設が整っていない時代、ある地域は山の上を流れる川から取水するため、ある地域は最上川から取水するため、先人たちは何代にも渡って大掛かりな工事を成し遂げた。そして、田んぼに安定した水量を流すことができるようになった。

土地改良区では、水利施設の維持管理のほか、田んぼや畑を一つにまとめたり、大きく広げて整える区画整備事業の調整や子どもたちを対象にした施設見学会、農作業体験など、農業農村を支える幅広い活動を行っている。

みどり 水土里ネット

今回特集する「土地改良区」は「水土里ネット」の愛称で知られている農家の組織で(全国に約4700組織)、農地の整備や農業水路の維持管理を行っているほか、住民の方と連携した地域づくりや地域農業の振興のための活動を行っている。県内には54の土地改良区がある。

写真：鶴岡市 赤川頭首工



上山市「横川堰」 上山市土地改良区



村山市「円筒分水工」 村山市西部土地改良区



寒河江市「高松堰」 寒河江川土地改良区



尾花沢市「新鶴子ダム」 村山北部土地改良区

水 土 里

農業用水、地域用水

(消火用水、消雪用水) など

土地、農地、土壤など

農村空間、農家や地域住民が一体
となった生活空間など

「水土里ネット」の仕事とは？

1 水のコントロール！

農業にとって欠かせない大切な水をコントロールする「農業水利施設」を管理している。具体的には、田んぼの整備、農業用道路や水路などの維持や、管理の仕事をして、農家の人たちと一緒に田んぼを守っている。

美しい田園を守るということは、自然環境や生活環境の保全にもつながっている。

2 施設の維持管理・改修！

区画整備、水路整備、農道整備、浚渫作業、除草作業、ゲート操作が「水土里ネット」の主な仕事である。

3 地域のための役割！

①排水管理、②用水管理、③農道管理、④地域環境との調和といった、重要な役割をもっている。